

ト!

第一回穴栗市議会（臨時会）が、平成17年5月26日から6月2日までの8日間の会期で開かれました。

議長・副議長選挙をはじめ、委員会構成を決定したほか、条例21件、暫定予算15件などの専決案件を審議し、いずれも承認しました。

第二回穴栗市議会（定例会）

は、平成17年6月15日から7月8日までの24日間の会期で開かれました。

平成17年度一般会計予算、特別会計予算など議案34件、議員提出議案5件、請願2件、他2件が上程され、全議案すべて可決されました。最終日の7月8日には助役、収入役、監査委員の選任が行われ、同意しました。

就任あいさつ



議長
東 豊俊



副議長
小林 慎一

本年、4月1日をもって穴栗市が誕生し、早くも5ヶ月目を迎えております。その間、臨時議会において、私どもが議長・副議長に就任させていただくことになり、その責任の重さを感じながら、職務を全うすべく心も新たに致しております。

また、議員一人一人が市議会議員としての責務のもとに選ばれたことを自覚し、かつ、自己の長所を活かしながら今後の議会運営等を通して、市政の進展のため、粉骨碎身の努力を致す所存でございます。さて、この度の合併は、国が進める「地方分権推進」の中での合併ではありますが、多様化する住民ニーズに高度な対応が求められることにもあります。

いずれに致しましても、旧四町が、今まで築き上げて参りました歴史・文化・伝統を重んじ、しかも少子高齢化

そして過疎化の進む中でも、なお“住んで良かった”と言える明るく元気な地域づくり、住民の皆様とともに励み穴栗市にしか無いと言われる特色あるまちが築けることを願って止みません。

そのために、前述の通り議員が常に住民の立場に立ちその責務に励む事こそ肝要と心得ます。何とぞ旧に倍してのご鞭撻をお願い申し上げます。次第でございます。

そのような中、この度の、「穴栗市議会だより」創刊に際し、住民の皆様、議会の様子・行政の仕組み等をより一層深く知っていただきたいとの切なる思いをもっております。

開かれた議会と行政、その役目の一端を担うに足りうる議会だよりで有りたいと、全議員そして広報委員が一丸となつて励んで行く所存でございます。

皆様と議会をつなぐ広報誌「議会だより」の更なるご愛読をお願い申し上げます。同時に、市民の皆様の御多幸をお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



第1期穴栗市議会議員